

無石綿

LT 工法用 TB 既調合モルタル適合品

NSダブルワン[®] P-1TB P-2TB

下地調整・タイル張付け兼用プレミックスモルタル
(再乳化形粉末樹脂混入タイプ)

特長

- タフバインダー[®](TB) を混入し、面連結性を付与した、ループボンド・タフバインダー工法[®](LT 工法) 専用張付材です。
- EVA 系再乳化形粉末樹脂を適正配合しており、下地の变形に対する追従性があり、コンクリート直張り工法に適しています。
- タイル張付材としてだけでなく、下地調整塗材としても施工できます。
- 工場生産による均一配合のため、水練りだけで使用でき、品質管理が容易です。

ループボンド・タフバインダー工法[®]は、東レ・アムテックス株の商標登録です。

標準仕様

■タイル張付材として

製品名	荷姿	適用部位	適用下地	適用タイル	標準調合	塗厚	標準施工面積	
NSダブルワン	P-1TB	25kg/袋	外壁、柱、庇	コンクリート・LT 工法専用下地*	モザイクタイル、小口平タイル	清水 約 5.5ℓ	4~5mm	約 4m ² (4mm 厚)
	P-2TB				小口平タイル、二丁掛タイル	清水 約 5.0ℓ	5~8mm	約 2.5m ² (6mm 厚)

*LT 工法用 TB 既調合モルタルで施工したタイル下地 (当社製品: NS ポリマーミックス #40・#300)

■下地調整塗材として

製品名	荷姿	適用部位	適用下地	適用仕上げ	標準調合	塗厚	標準施工面積	
NSダブルワン	P-1TB	25kg/袋	外壁、柱、庇	コンクリート	セラミックタイル	清水 約 5.5ℓ	2~5mm	約 5m ² (3mm 厚)
	P-2TB					清水 約 5.0ℓ	3~8mm	約 3m ² (5mm 厚)

練り混ぜ時間が短い場合、強度低下の原因になりますので、練り混ぜ時間は 3 分を確保してください。

上記標準仕様以外の施工による不具合につきましては、弊社では責任を負いかねますのでご注意ください。
※各生産工場により、標準調合(加水量)が若干変わることがありますので、製品の包装袋の記載値で調合してください。

性能

■タイル張付材の性能

試験項目	試験結果		旧都市公団「タイルモルタル」の品質基準
	P-1TB	P-2TB	
保水率 (%)	86.2	84.6	80 以上、95 以下
単位容積質量 (kg/ℓ)	1.93	1.99	1.80 以上
接着強さ (N/mm ²)	標準時	1.9	0.60 以上
	温冷繰り返し後	2.4	0.60 以上
長さ変化率 (%)	0.18	0.19	0.20 以下
曲げ強さ (N/mm ²)	8.7	8.2	8.0 以上

日本化成(株)技術開発本部

■下地調整塗材の性能

試験項目	試験結果		JIS A 6916 CM-2 の品質基準
	P-1TB	P-2TB	
軟度変化 (%)	2	4	-20~20
耐ひび割れ性	ひび割れの発生なし		ひび割れがないこと
耐衝撃性	ひび割れ及びはがれなし		ひび割れ及びはがれがないこと
曲げ強さ (N/mm ²)	9.6	10.0	5.0 以上
圧縮強さ (N/mm ²)	34.8	40.2	10.0 以上
付着強さ (N/mm ²)	標準養生	1.4	1.0 以上
	低温養生	1.2	0.7 以上
吸水量 (g)	1.9	1.9	2.0 以下
透水量 (mL/h)	0.1	0.1	0.5 以下
長さ変化 (%)	-0.15	-0.14	0~-0.15
仕上材が複層仕上塗材の場合の耐久性	外観	割れ、膨れ及びはがれなし	
	付着強さ (N/mm ²)	1.4	1.7
仕上材がセラミックタイルの場合の耐久性 (N/mm ²)	2.1	1.6	0.6 以上

日本化成(株)技術開発本部

※上記試験結果は、JIS 等の規格に定められた条件下で得られた測定値です。

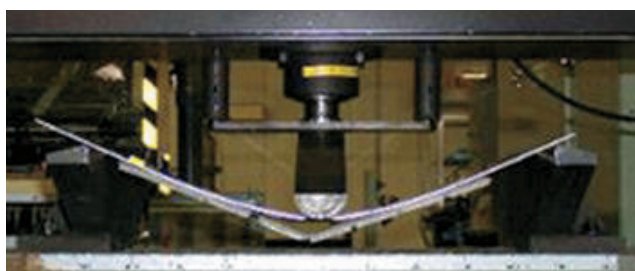
■タイル直張りモルタル試験体の熱冷繰り返し試験

試験項目	試験結果	「ループボンド・タフバインダー工法 [®] 推進協議会」の定める性能基準値
接着強度 (N/mm ²)	0.66	0.4 以上

■タイル直張りモルタル試験体の曲げ剥離試験

試験項目	試験結果	「ループボンド・タフバインダー工法 [®] 推進協議会」の定める性能基準値
破断時のたわみ (mm)	72.0	57.6 以上*1 (タフバインダー無混入の 3 倍以上)

*1 同時期にタフバインダー無混入をモルタル (3 種類) 破壊結果の平均値を 3 倍したものをを用いた



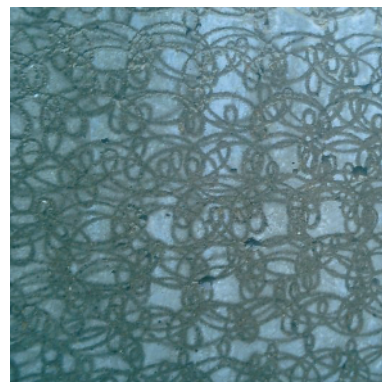
【曲げ剥離試験状況】

施工法



下地のぜい弱層・レイタンス・油分・汚れ等をワイヤブラシ・サンダー掛け等で除去し、水洗い清掃または（超）高圧水洗浄をおこなってください。(写真1参照)

*（超）高圧水洗浄を行う場合は、ループボンド®・エクストリームループボンド®（以下、ループボンド®）を傷つけないよう注意してください。



【写真1 超高压水洗浄状況】



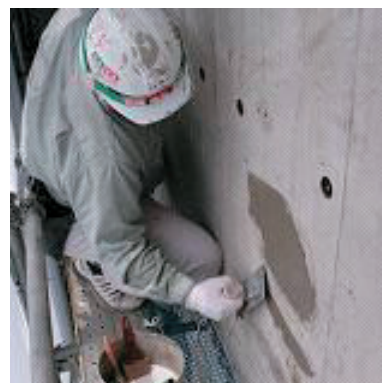
乾燥後、NS ハイフレックス HF-1000 の5倍希釈液を刷毛等でむらなく塗布してください。



NS ダブルワン TB25kg に対し、所定量の水を加え、ハンドミキサー等でダマが残らないように十分に練り混ぜてください。
*強度低下の原因となりますので、標準調合を厳守してください。加水後の材料は夏季40分以内、冬季60分以内に使い切り、練直し、水を加えての練直しは避けてください。

ダブルワン TB で下地調整（部分補修）を行う場合

こて圧をかけて下地に擦り込むように塗り付け後、所定の厚さになるように塗り付けてください。(写真2参照)
*標準仕様の塗厚を超える場合は、2回以上に分けて塗り付けてください。
その際の工程間隔は夏季3日以上、冬季7日以上としてください。
*6mmを超えて全面塗りを行う場合は、NS ポリマーミックス #40 または #300 を使用してください。



【写真2 部分補修の状況】



全体を塗りつける前に、必ずループボンド®装着部に NS ダブルワン TB をしっかりと塗り込んでください。(写真3参照)
下地への塗付けは、こて圧をかけて下地に擦り込むように塗付け後、所定の厚さになるように塗り付けてください。1回の塗付け面積は、2m²程度とし、気象条件等により適宜調整してください。
*安定した接着力を確保するための塗厚の目安は、以下の通りです。
モザイクタイル：4mm 小口平タイル：6mm 二丁掛タイル：8mm
*タイル張付け面にくし目を入れるとタイル裏面に空隙ができ、接着不良の原因となりますのでくし目は入れないでください。



【写真3 ループボンド®への塗付け】



タイルの張付けは、現場の仕様に従って、密着張り工法・改良圧着張り工法・モザイクタイル張り工法等によりおこなってください。



降雨・降雪のおそれがある場合は、シート掛け等の養生をおこなってください。また、通風・直射日光を避け、必要に応じてシート掛け等の養生を行ってください。
*浮き・はく落の原因となりますので、タイル張付け後、3日程度は降雨・降雪の影響を受けないよう必ずシート掛け等の養生をおこなってください。
*接着力低下の原因となりますので、張付けモルタルの強度が安定するまでは過度な振動や衝撃を避けてください。強度安定までの目安は夏季7日以上、冬季14日以上です。
*塗付け後次工程（目地詰め）までの養生は、夏季7日以上、冬季14日以上おこなってください。



使用上の注意

- 気温が3℃以下になる場合には、施工を避けてください。
- 本品は既調合品です。指定材料以外の他の材料の混入は避けてください。
- 練混ぜに使用する水は、水道水等の清水を使用してください。
- 使用後の器具は速やかに水で洗浄してください。
- 製品は製造年月日を確認し、3ヶ月以内を目安に使用してください。

本カタログに記載された内容(データ・仕様・施工法等)は、作成時点で入手できた情報・データに基づいており、実際の現場での結果を確実に保証するものではありません。また、本カタログの内容は、断りなく変更することがありますので、ご了承ください。ご使用に際しては、適切な使用方法と安全対策に注意し、お取り扱いください。



製品問合わせダイヤル ☎ 0120-974237

製品の概要・施工に関してはこちらのダイヤルまでお問合せください。

ホームページ <http://www.nihonkasei.co.jp/> 日本化成の最新情報もご覧ください。